

コープ災害ボランティア ネットワークニュース

発行2014年3月 第71号
東京都生活協同組合連合会
コープ災害ボランティア
ネットワーク幹事会
TEL03-3383-7800

第13期コープ災害ボランティア養成講座修了式

昨年9月に開講した第13期コープ災害ボランティア養成講座は、2月8日に修了式を行いました。当日の東京は、45年ぶりという大雪だったため、屋外の炊き出し体験は中止し、講座の振り返りと修了式を実施しました。69名に修了証書とCO 災ボのロゴ入りオレンジジャンパーが授与され、32名の方が皆勤賞を受賞しました。今後は、13期生コープ災害ボランティアネットワーク会員としての活躍が期待されます。



講座の感想を
ひと言で言い表
わすと？

東京災害ボランティアネット
ワークの福田信章さん

参加者からは、『気づき』、
『身になった』、『楽しかった』、
『少しレベル UP』などなど、
さまざまなひと言が出されました。



講座を振り返って交流
する受講生の皆さん

講座を終えて、皆さ
んの今年の目標は？



代表幹事
大矢憲二
さん

『自分の地域でまち歩きをやる』、
『家族の防災意識 UP』、『ゆるやかな
地域ネットワークづくり』、『被災地に行き
たい』、『ボランティアに参加する』、『救
命講習上級取得』、『地域の防災訓練に参
加する』などたくさんの目標が挙げられ
ました。



皆勤賞を授与する
東京都生協連専務
理事の竹内さん

受講者アンケートより 【講座を通しての感想】

たくさんの気づきがあった。自分のまちを見る目が変わった。充実した内容だった。周りの人と一緒に考える、話し合うことの大切さが分かった。地域のネットワークが必要だと感じる。日常生活に活かしたい。伝えることの大切さと難しさを感じる。まず身近な家族や、地域で！毎回同じ地域のメンバーですすすめられて良かった。

東京での被災地支援

親子で集まれ～！わいわい！広場!!



数日前の雪があちらこちらに残る2月のわいわい広場は4組の親子が参加しました。今回はちょっとうれしかったことをご紹介します。ひとりで歩くところを、初めてママと広場のみんなに見せてくれたお子さんに全員で拍手！貴重な瞬間に立ち会えて感動してしまいました。また、思いっきり遊ばせて、今日から断乳することを話してくれたママの話からはこの場が育児の手助けになっていることが分ります。スタッフも、自分の子どもの断乳の時を思い出して微笑ましく思いました。



三宅島お掃除ボランティア&交流

昨年12月に予定していたお掃除ボランティアは、天候不良による欠航で中止となりましたが、島民の方々の強い要望と参加者の期待に応じて、3月7日(金)～9日(日)の日程で開催されました。参加18名のうち8名が生協から参加しました。(CO災ボメンバーは7名)



海風の塩で雨戸や桟がすぐに腐食してしまいます。しっかり洗い流しました。



窓ふきや電球交換、仏壇を動かしての大掃除の後は、すっかり打ち解けた様子のボランティアの皆さん。

三宅島の噴火災害から14年という月日が過ぎました。長期に渡る避難生活、帰島支援で2005年に開設した「みやけじま・風の家」の方々、島の人々と直接お話することでとても身近な存在になりました。人が人のために時間を割くことはとても大変。14年たった今でも忘れずにいてくれることがとてもうれしい、と言われた言葉が印象に残りました。(参加したCO災ボメンバーの感想より)